

1 プログラムの名称

脳神経外科専門医研修久留米大学医学部プログラム

2 研修期間

4年

3 募集要項

募集人員： 5名

募集期間： 1次募集：平成30年10月22日～11月21日
 ※1次募集で空席があれば2次募集を行います。(予定)

応募資格： 医師免許を有している者。
 臨床研修を修了している者、または修了見込みの者。

※採用方法や給与などを含む処遇は大学規定に沿います。

4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者：森岡 基浩

指導医数：基幹施設 9名 連携施設11名

各専門資格：日本脳神経外科学会専門医 34名

日本脳卒中学会専門医 18名

がん治療認定医 1名

日本脳神経血管内治療学会専門医 9名 指導医 2名

日本脊髄外科学会認定医 4名 指導医 1名

日本神経内視鏡学会技術認定医 9名

脊髄内視鏡下手術 技術認定医 1名

5 主な連携施設

プログラムは、単一の専門研修基幹施設(以下「基幹施設」という)と複数の専門研修連携施設(以下「連携施設」という)によって構成され、必要に応じて関連施設(複数可)が加わります。なお専門研修は、基幹施設及び連携施設において完遂されることを原則とし、関連施設はあくまでも補完的なものです。いずれの施設であれ、緊急性や特殊性の高い脳神経外科的疾患を広い地域でカバーすべく医師を配置することで、地域医療に貢献することも目的としております。

基幹施設：

久留米大学病院 (脳神経外科、高度救命センター)

連携施設：

福岡県済生会福岡総合病院、聖マリア病院

地方独立行政法人大牟田市立病院、社会保険田川病院

関連施設：

福岡県済生会八幡総合病院、福岡県済生会二日市病院、

公立八女総合病院、医療法人社団高邦会高木病院、

社会医療法人敬愛会中頭病院、白石共立病院、

大分県済生会日田病院、

医療法人社団知心会一ノ宮脳神経外科病院

6 プログラムの特色

脳神経外科診療の対象は、脳卒中(脳血管性障害)や頭部外傷などの救急疾患、脳腫瘍に加え、てんかん・パーキンソン病・三叉神経痛・顔面けいれん等の機能的疾患、小児疾患、脊髄・脊椎・末梢神経疾患などです。脳神経外科専門医の使命は、これらの予防や診断、救急治療、手術および非手術的治療、あるいはリハビリテーションにおいて、総合的かつ専門的知識と診療技術を持ち、必要に応じて他の専門医への転送判断も的確に行うことで、国民の健康・福祉の増進に貢献することです。

当プログラムでは久留米大学病院を基幹施設とし、大学病院高度救命救急センター、4つの連携施設、8つの関連施設でのローテーション研修を行っています。4年間で十分な症例数を経験でき、多岐にわたるsubspecialtyの指導体制を整え、カンファレンスでは各症例についての検討を行います。定期的なプログラム全体でのカンファレンスや積極的な学会参加を通じて偏りのない学習を行えるようにしています。

希望者は大学院への進学が可能で、早期に専門医と学位の双方を取得できるシステムをとっています。また目指すsubspecialtyや研究内容などの希望に添って柔軟な研修プログラムを設定しています。

1年目：大学病院脳神経外科病棟・高度救命救急センター

2年目-3年目：関連病院研修

4年目：大学病院脳神経外科病棟

5年目：日本脳神経外科学会専門医試験

5年目以降：各subspecialty専門医・認定医取得、あるいは大学院進学

7 プログラム統括責任者から一言

私達は、仕事には一切手を抜かないことをモットーとしていますが、“よく学び、よく遊べ”の考えで、オフはきちんととりながら世界を目指しています。やる気のある人は是非来てください。

8 連絡先・担当者

問合せ先：坂田清彦 電話0942-31-7570

メールアドレス：kiyo@med.kurume-u.ac.jp

9 研修プログラムのURL

<http://kurume-neurosurgery.com/>

